



伊藤 千春 議員 無会派

よりよい部活動の地域移行実現を

部活動の充実に向け取り組む

取り組むよう進める。

地域移行の目的は。

地域連携の強化。

いる原因は。

経験豊富な指導者が少

ないため。

得ること。

持ち、豊かな経験と学びを

共有を行う。

動向と近隣市町村との情報

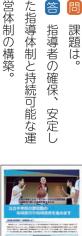
充実に向け、国や県の

多様な活動の選択肢を

理由は。

課題は。 指導者の確保、安定し

営体制の構築。 指導者確保が難航して



▲部活動の地域移行・ 地域連携(文化庁HPより)

発信し発展と飛躍を目指す

本市の魅力を市内外へ

ーその時の意見は。 実効性のある支援を目 |教育部長||慎重に検討

> 個人負担で保険加入が 事故やケガ等の対応は

の整備、生徒にとってより よい環境の提供を具体的に 地域全体での支援体制

に対する考えは。 平日部活動のあり方は。 世代間交流を図る。

スポーツや文化の発展

成長を促す重要な役割。 今後のスケジュールは。 生徒の体力向上や精神

魚サミット、出張!なんで

つり、ラジオ公開録音、

総務部長一やとみ春ま

も鑑定団など。

20周年事業の観点は。

着を持ち自然、歴史、文化 と思いを繋げる。 など次世代に継承し未来へ 市民が本市に誇りと愛

100

目的は。

▲市制10周年の模様(2016年)



や練習内容の共有が重要。

連携を強化し指導方法 指導方法の相違対応は

市制施行20周年 事業の進捗は

修会を開催している。

地域クラブ活動の在り方等

「学校部活動及び新たな

講習を行わないのか。

部活動指導員研

インについて、以下を問う。 に関する総合的なガイドラ

改定内容で話し合われ



令和8年に向け 協議検討中

実に前に進める。

準備体制は。

庁内連携会議を重ね着

緒に取り組む考えは。

市民や市内事業者と

市民や、団体等が主催

10周年事業の主な内容 は。 事業を検討。 し冠称等を付け実施する冠

現在の進捗・検討状況

キャッチフレーズ、 マークを募集予定。 市制施行20周年記念の

今後の進め方は。

等を検討する。 必要な協議を重ね事業